

コロナ爆発は

安倍人災

無策のツケが“後手”“誤手”に！

新型コロナウイルスは、核と軍事力で世界に君臨したアメリカをも跪かせる「天災」となっています。しかし、この天災は日本では「安倍政治という人災」によって、爆発しました。

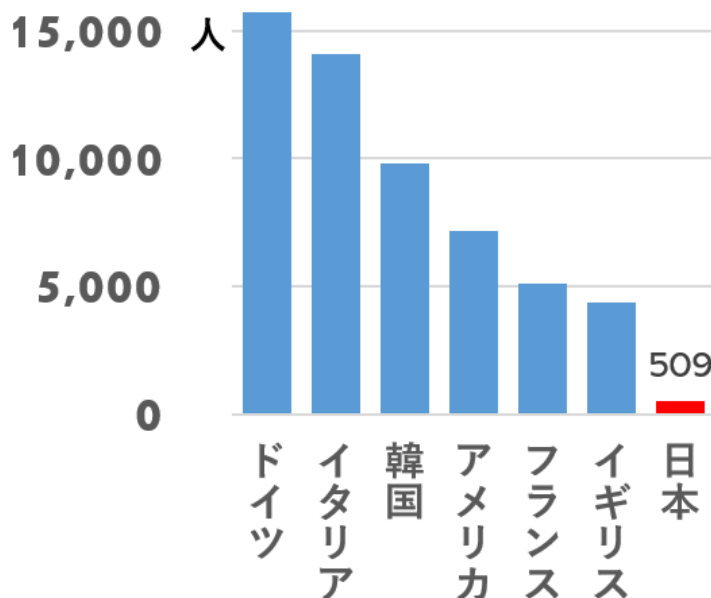
感染者の培養器としてしまったクルーズ船対応、医療・教育の専門家の意見も聴かず強行した学校いっせいで休校、国民の健康を無視した世界でも異常なPCR検査抑制等々、後手、誤手の連続。

五輪優先、株価優先、「やってる感」だけのポーズ…。これらが重なって、今日の深刻な状況に至りました。

各国のPCR検査人数

(100万人あたりの人数)

April10.2020 Source:Worldometers.info



緊急事態宣言

そして、愚策を隠す「緊急事態宣言」。この宣言で、とりわけ社会的弱者が被害を受けています。

この宣言による報道規制や言論統制に警戒が必要です。さらに、注意しなければならないのは、安倍首相がこの「緊急事態」を利用して、「憲法改正」に導き軍事大国を目指していることです。

コロナ自粛は

補償とセットで！

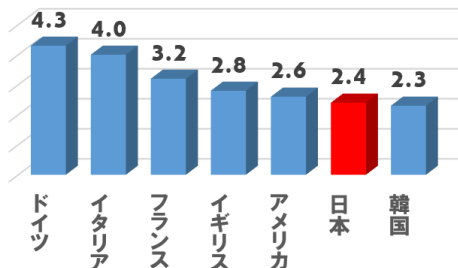
安倍政権の失策をとり繕う「緊急事態宣言」。

この宣言で、社会的弱者がとりわけ被害を受けています。外出自粛などが響いて、すでに多くの中小業者が破綻し、苦境の企業による首切りも始まっています。自宅に子どもを置いたままでは仕事に行けないパートタイマーの収入も途絶えました。自粛や休業には、現金補償をセットでもって実施すべきです。雑多な選別ではなく直ちに国民全員に現金支給し、富裕層からの税金で対応すれば足ります。巨額の軍事費を崩してでも、「あすの飯も食えない国民」に支払うのは当然です。

今こそ「命を守る」政治をつくらう

人口1,000人当たり医師数

2017 (or nearest year)
"OECD Health Statistics 2019"から作成



人口10万人当たりICU数

ウィキペディア2020.4.1から作成



韓国、台湾などコロナを侮らず対策を進めてきた東アジアの国々は、きちんと検査し防衛し、「自粛」にはきめ細かな補償の体制を作り、いまコロナ禍の克服に成功しようとしています。

では、わが国はどうでしょう。異常な「PCR検査抑制」のもと、感染の状況が誰にも分からない恐ろしい国になっています。国民は目に見えない大きな不安に包まれています。そして感染拡大、発症。医療は大丈夫でしょうか。

イタリアでは多くの死者を出しています。しかし、わが国の国民一人あたりの医師数、ICU（集中治療床）数はイタリアのたったの6割です。セイフティーネットは穴だらけ。とても心配な状況です。

どうしてこんな「命を守れない」国になってしまったのでしょうか。「世界第2位の経済大国」の言葉に酔いしれ、アメリカに追随し近隣の国を侮辱し敵視し軍事大国化を突っ走ってきた結果です。



トランプ大統領の言いなり。軍事費を5兆3千億円まで膨張させて医療を壊してきたのが安倍政治です。

今こそ軍事費を削って「命を守る」政治をつくりましょう。

戦争させない・9条壊すな！
岐阜総がかり行動実行委員会
連絡先：河合法律事務所 058-262-7997

